学校番号	1101

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　生物」（第一学習社）						
副教材等	「新課程版　セミナーノート生物」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物基礎から２年連続となり、受講する生徒の顔ぶれも変わりません。そのため初めのうちはあまり新鮮味を感じられないかもしれませんが、授業内容はかなりレベルアップすることになるので、油断しないように授業に取り組んでください。
実験も生物基礎でおこなったものより難易度のやや高いものを取り入れていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
生物的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の生物的な事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の生物的な事物･現象から問題を見いだし､見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し､表現するなど､科学的に探究している。	自然の物理的な事物･現象に主体的に関わり､見通しをもったり振り返ったりするなど､科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物の進化と系統、生命現象と物質	生物の進化 生物の系統と進化	a:生命がどのように進化してきたか、および進化のしくみについて関心をもち、科学的な見方ができる。 b： 生物の系統関係と、生物がもつ遺伝情報の関係について理解し、生物の系統を理解する。 c:細胞と分子について関心をもち、科学的な見方や考え方を身につけている。 b:酵素反応、呼吸、光合成といった基本的な代謝を化学反応としてとらえながら実験・観察を通して基本操作を習得し、過程や結果を的確に記録・整理できる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出プリント	提出プリント 振り返りシート
	遺伝情報の発現と発生	遺伝情報とその発現 発生と遺伝子の発現 遺伝子を扱う技術とその応用	a:ＤＮＡの遺伝情報をもとに最重要物質であるタンパク質が合成される道筋を理解し、必要な知識を身につけている。 b:遺伝情報がＤＮＡという化学物質に起因し、発生時の遺伝子の働き方を通して次世代へと連続していくしくみについて考察し、的確に表現できる。 c:遺伝現象についての科学的な見方や考え方の習得に前向きに取り組んでいる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出プリント	提出プリント 振り返りシート
後期	生物の環境応答	動物の反応と行動 植物の成長と環境応答	a:さまざまな刺激を受容する受容器や情報を伝達する神経、行動を起こす効果器などの仕組みについて関心をもち、科学的な見方や考え方を身につけている。 b：実験を通じて、自身の受容器についての理解を深め、関心を持つ。 c：植物もまた、環境からの刺激に基づいて反応したり、成長したりしていることを理解する。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出プリント	提出プリント 振り返りシート

	生態と環境	生態系の仕組みと人間の関わり 生態系の物質生産と消費 生態系と人間生活	a、生物が生態系の中で、他の生物とどのような関係を築いているかについて科学的な知識を得て、理解を深める。 b：人間の生活がどのように生態系に影響を与えているかを知り、これからの自然環境維持について思考し、対策を考える。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出プリント	提出プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度